令和元年5月　　第128号

道北支部ニュース

発行人　前田　健太郎
編集人　近藤　伸英

Index

✓新役員あいさつ
✓道北支部掲示板

新役員あいさつ

支部長　前田　健太郎（かわむら整形外科医院）

道北支部は優秀で熱意のある役員と会員に支えられています。その証拠に支部（地区も含む）が開催している勉強会やボランティア活動は全道で最も多く、旭川市内の理学療法士は安く簡単に学ぶ機会を得られます。それでも現役員たちは「もっと道北支部のためにできることはないか」探しています。何でもそうですがこのような活動は会員相互の協力があって初めて成り立つものです。お互いの顔が見える関係の中で、協力し合いながら、学びあいながら、ますます発展していきたいと思っています。

今後もよろしくお願い致します。

副支部長　千葉　恒（老健ふらの）

これまでの８年間、道北支部役員として活動してきました。近年、我々理学療法士を取り巻く環境は大きく変化しております。特に、市町村単位で行われている地域包括ケアシステムにおける理学療法士の立ち位置を確固とすることは、道北支部においても重要と考えます。

皆で力を合わせて、未来への道を切り開いていきましょう！2年間、どうぞよろしくお願い致します。

副支部長　齊藤　浩平（森山メモリアル病院）

前期より引き続き、副支部長を務めさせていただきます齊藤浩平と申します。

近年、理学療法士の活躍する場が、病院のみならず地域やスポーツ現場などに広がりつつあります。しかしながら、現場で求められるスキルは多様化しており、柔軟に対応できる能力が要求されております。そのため、支部活動では若い世代のセラピストの知識・技術習得のためサポートを行っていき、会員一人一人のスキルアップに貢献出来たらと考えております。

事務部部長　阿部　慎一（市立旭川病院）

再任となり3期目の事務部部長を務めさせて頂くことになりました市立旭川病院の阿部　慎一と申します。

事務部の構成は、近藤　伸英広報責任者（北都保健福祉専門学校）、小笠原　香織広報部員（山下整形外科クリニック）、松岡　雅也書記（市立旭川病院）の4名体制となっています。

主な業務は、①道北支部ニュース作成、②北海道理学療法士協会道北支部のホームページ更新、③北海道理学療法士協会道北支部のホームページに関係する書類作成、④支部役員会・全体集会・拡大役員会の議事録作成、⑤支部役員会・全体集会・拡大役員会の企画・運営・配布資料作成、⑥研修会などの会員への配信、⑦公文書作成・管理・提出、⑧新人歓迎交流会の企画・運営などです。①、②は広報部門、④は書記が担当しております。

2期目も多くの皆様にお世話になり、大変ありがとうございました。

尽力していきたいと思っておりますので今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

学術・教育部部長　大西　正剛（旭川赤十字病院）

2019年度より学術・教育部の部長をさせていただきます旭川赤十字病院の大西正剛と申します。

この度、学術部長という役目を仰せつかり、メールボックスやラインの通知に怯えてながら過ごしております(笑)

私は3年目の時に他院の先輩に声をかけていただいたことがきっかけで、学術運営に携わるようになりました。中枢部員やがんリハ役員、時には社会部部員もさせていただき院外で活動する機会を頂いていました。運営に携わることで学べることも多く、社会人としての学びの場となっています。歴代の部長たちを見習いながら、新しい時代に乗り遅れることなく、道北地区会員の皆様の学術の向上に少しでも協力することができればと思っています。

これから、どうぞよろしくお願い致します。

社会部部長　岩瀧　廣大
（森山メモリアル病院　通所リハビリテーション事業所）

この度、3期目の社会部部長を拝命致しました森山メモリアル病院通所リハビリテーション事業所の岩瀧廣大と申します。継続してこのようなやりがいのある役割を与えて頂いたことを心から感謝しております。

理学療法士が地域で活動していくことは重要で、介護予防事業、スポーツイベントなど私達を必要としてくれている方々が大勢います。令和元年度の道北支部は年間約20事業を行う予定となっており、会員皆様の協力を必要としています。

働く職場、卒業した学校、年齢、経験年数が違っても、楽しみながら笑顔で活動できる社会部を目指し、少しでも多くの理学療法士に地域で活動することのやりがいや楽しさを知ってもらいたいです。

技術、経験、自信がなくても皆様1人1人には必ずできることがあり、必要としてくれる方々がいます!!

If you can't, you must. If you must, you can.

できないのなら、やらなければならない。やらなければならないのなら、できる。

アンソニー・ロビンズ（米国の自己啓発作家、コーチ、講演家 / 1960～）

職能部部長　尾形　俊宗（旭泉苑）

引き続き、職能部長を努めさせてさせていただくことになりました、介護老人保健施設旭泉苑の尾形俊宗と申します。

職能部の活動としては、地域包括ケアシステムのさらなる推進を目指し活動していきます。道北地区の地域包括ケアシステム市町村担当者の皆様には、日頃より大変お世話になっております。旭川市地域リハビリテーション活動支援事業は今年で3年目となり、旭川市地域包括センター職員と連携の上、地域在住高齢者の自主サークルにセラピストが介入し、評価、運動指導、講話等を実施し実績を積み上げております。また、北海道あさひかわリハビリ体操指導士養成講習会開催に協力し、地域住民が指導士として地域に貢献していただき、地域全体が介護予防に取り組めるよう支援していきます。これらのセラピストの活動は、職場にとっても地域住民から評価されるメリットがあると感じております。活動経験のない方でも大歓迎ですので、是非お声掛けいただければと思います。

今後とも何卒よろしくお願い致します。

会計部部長　森谷　大輔（道北勤医協一条通病院）

この度、豊岡中央病院の太田先生から引き継ぎ、会計部を担当することになりました道北勤医協一条通病院の森谷大輔と申します。

会計部の活動としては主に道北支部・地区の事業の金銭面の管理や書類作成などを行います。

昨今は理学療法の活動の場は病院内の活動にとどまらず地域の予防事業やスポーツ支援などの活動もあり多岐に渡ります。会計業務も複雑になっていますが、皆様のお役に立てるよう尽力致します。

何卒宜しくお願い致します。

地区幹事（上川中部地区）　片野　真奈未
（森山メモリアル病院訪問リハビリ事業所福祉村サテライト出張所）

上川中部地区幹事として3期目を務めさせていただく、森山メモリアル病院指定訪問リハビリテーション事業所福祉村サテライト出張所の片野真奈未と申します。

道北支部は広域のため、各地区幹事の方々と連携を図り情報共有していきたいと思います。また、上川中部地域リハビリテーション推進会議作業部会、上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会に参加させていただいています。

微力ではありますが、皆様のお役に立てるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

地区幹事（宗谷地区）　蠣崎　和史（稚内禎心会病院）

宗谷地区幹事を勤めさせていただきます稚内禎心会病院の蠣崎和史です。

先日道北支部拡大役員会議へ参加させていただき、支部長の前田先生をはじめ、役員の方々とお話しする機会があり、皆さんのバイタリティに刺激を受け稚内へ戻ってきました。宗谷地区では今年度も地域キャラバンin稚内の開催を予定しています。研修テーマや開催時期については検討をすすめています。近年、参加者が20名程度と減少傾向にありますので皆様の参加をお待ちしております。また、上川北部地区と共同で高野連メディカルサポートを予定しております。今年度は春、夏は士別市、秋は稚内市での大会となります。宗谷地域リハビリテーション広域支援センターでは今年度も宗谷地域のリハ職種間で行う症例検討会や多職種向け研修会の開催を予定しています。宗谷地区の理学療法士数は前年度に比べ2名減の30名となりましたが結束力を高めて宗谷地区を盛り上げていきたいです。

地区幹事（上川北部地区）　佐野　良則（名寄市立総合病院）

道北支部の会員の皆様お疲れ様です。そして、はじめましての方々もたくさんいらっしゃると思われますが、この度上川北部幹事に任命されました佐野でございます。（プロフィール：51歳，理学療法士30年目．身長165cm・体重80kg．趣味：野球）。

上川北部地域はPTの数は約40名。その他OT・STを合わせるとセラピストは70名を超えてきました。私が仕事を始めた時は、この地域に7名しかセラピストがいなかったので30年経って10倍にもなり、多くは名寄市・士別市に集中しておりますが少しずつ町村にも仲間が増えて来て頼もしい限りです。

地域の活動は、POS（PT/OT/ST合同）勉強会（主に名寄・士別地区）/2ヶ月毎、それに付随して親睦会を行い、交流を行っております。技師会の事業として、高野連名寄支部メディカルサポート（一部の会員、宗谷地区の会員との連携）や、今年からダイハツ工業との「健康安全運動講座」も士別市で行われますが、これにも参加していきます。

地区幹事（留萌地区）　木村　暁人（留萌セントラルクリニック）

留萌市立病院　金子先生から引き継いで、令和元年から留萌地区幹事を務めさせて頂くことになりました木村です。当地区でも2016年から症例検討会が行われるようになり、若いセラピストたちの発表する機会が定着しつつあります。任期中にも症例検討会を滞ることなく開催できるよう、役員の皆様のご支援を受けながら責務を果たしたいと思います。

よろしくお願いいたします。

地区幹事（富良野地区）　安斉　千善　（富良野協会病院）

引き続き富良野地区幹事を務めさせて頂きます富良野協会病院の安斉千善と申します。

厚生労働省が2025年までに完成を目指している「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みを前期より富良野圏域でも会員の皆様のご協力のもと進めて参りました。我々理学療法士の役割として、「介護予防」と「地域ケア会議」への参画があります。「介護予防」では、行政と連携しながら、住民主体の介護予防活動が少しずつ広まりを見せています。一方「地域ケア会議」に関しては、動き始めたばかりでありますが今後、関連職種がお互いの専門性や役割を知りサポートし合うことで地域の高齢者の方が暮らしやすい環境、地域を提供できると思います。そのためにも、理学療法士ができることをしっかりと実践して貢献していきたいと考えております。

微力ではありますが会員の皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

道北支部掲示板

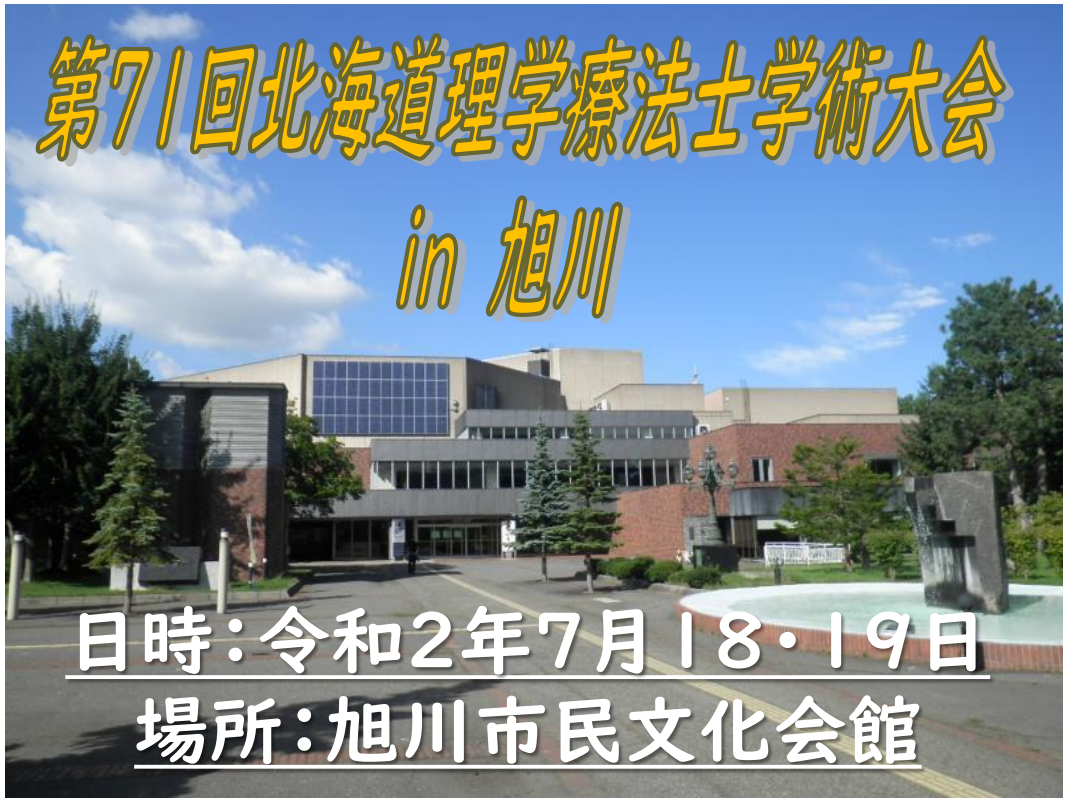
～学術部より重要なお知らせ～

支部事業に関しては完全事前申し込み制を導入いたしております。これは当日の突発的なキャンセル防止、運営スタッフの負担軽減を主目的に行っております。ついては、事業の申込締切日時点までのものを有効としています。従いまして、**事業に関しては事前申し込みがない方が、直接、会場に来場した場合は受講不可となります。**また、事前申し込みをしたが期日までに事前入金をしていない場合も同様の扱いとなります。

また、**領収書の発行にも事前の申込みが必要**となっております。事業当日は事前に申し込みがなければ領収書は発行できませんのでご注意ください。

協会主催の研修会等には必ずご持参下さい!!

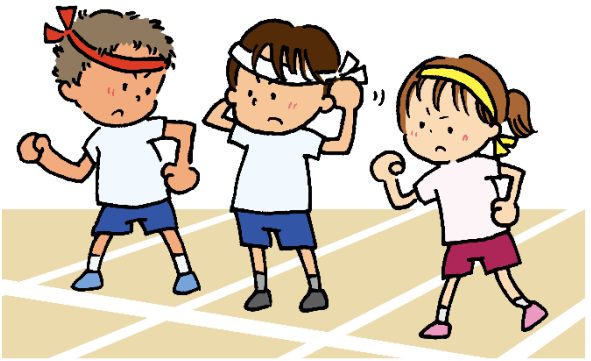
第71回北海道理学療法士学術大会 in 旭川



日時：令和2年7月18・19日
場所：旭川市民文化会館

5年ぶりに旭川で全道学会が開催されます。
前回以上に盛り上がるような内容にすべく、すでに道北支部では動き始めています。
今後、支部ニュースでは会員の皆様に様々な情報を提供していきたいと考えております。
どうぞ、お楽しみに！

詳細は次号で公開!!



<次号予定>
- ✓ AcademicPT
- ✓ 支部事業活動報告
- ✓ 道北支部掲示板
- ✓ 役員会議議事録

～編集後記～

今年度、道北支部役員の改選がありました。私もまた2年間広報担当をさせていただくことになりました。

内容も毎回、「会員の皆様に魅力ある支部ニュースを」と考えているのですが、どうしても毎年、同じ内容で繰り返されている現状です。しかし、毎年同じような内容を繰り返して記事にすることも支部ニュースの役割の一つであるとも考えています。温かい気持ちで支部ニュースを見守っていただければと思います。

今後、2年間よろしくお願いいたします。

問い合わせ先　北都保健福祉専門学校　近藤伸英
E-mail:kondoun@hokuho.ac.jp